



The Y's MEN's CLUB of

もりおか



<VOL116.2017.8>

もりおかクラブ事務所：〒020-0804 盛岡市本町通3丁目1-1 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP http://www.ymcajapan.org/morioka/ 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

「主題」

国際会長 Henry Grindheim (NOR)
アジア地域会長 Tung Ming Hsiao (台湾)
東日本区理事 栗本 治郎 (熱海)
北東部長 鈴木 伊知郎 (宇都宮東)
もりおかクラブ会長 井上 修三

「ともに、光の中を歩もう」
「ワイズ運動を尊重しよう」
「広げようワイズの仲間」
「距離に負けるな北東部、各クラブの個性を磨こう」
「原点に戻って 20周年をめざそう！」

今月の聖句 詩篇記37章37節

「無垢であろうと努め、まっすぐに見ようとせよ。平和な人には未来がある。」

会長 井上 修三
副会長 三田 庸平
書記 濱塚 有史
会計 大関 靖二
担当主事 小川 嘉文
メネット 井上 優子

9月定例会のご案内

日時 平成29年9月1日 (第1金曜日) 18時30分
場所 ジャーランジャーラン 会費2,000円
卓話 藤井 茂さん 新渡戸基金
第二例会 9月15日(金) 18時30分
場所 駅前 うまや

井上会長巻頭挨拶



井上会長

今月は「ユースの月」2017～2018栗本東日本区理事目標 ユース事業「次世代のワイズとYMCAを担う若者を育成する。」に基づき、長津ユース事業主任は「ユース事業を通じて理事方針の実現を目指す」という主題を掲げました。以下長津事業主任の文を引用。

『理事スローガンの「楽しくなければワイズじゃない 積極参加で実りある奉仕」を推進し一中略一クラブの事業や例会プログラムにユースとの交流や、協働する事を取り入れていただきたいと思います。ユースと関わることにより、より楽しいクラブライフが実現し、クラブの活性化につながると思っています。従来通り区主催のユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラム、オープン・フォーラム・Y、国際ユースコンボケーションへの派遣の三事業を推進して参ります。特にユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラムではユースリーダー達と直接関わる事の出来る貴重な機会です。多数のメンに参加いただきたいと思います。皆様のご理解、ご支援をお願いいたします。』

上記の3事業の内、国際ユースコンボケーション(2017/7/21、於タイ・チェンマイ)には東日本区より7名が参加(西日本区4名、台湾10名、マレーシア5名、タイ7名、韓国1名総勢35名)交流と学びの時を持ちました。(大久保ユース事業委員よりの報告)、また2事業目ユース・ボランティア・リーダーズ・フォーラム(YVL F)は第30回目を迎えますが9/8～9/10 於:東京YMCA山中湖センター 主題「今ユースボランティアリーダーに求められること」が予定されておりルーキーリーダーが参集し、寝食を共にしつつ疑問や悩みを共有し、今後の活動への動機付けをする場です。リーダーOB/OGが先輩として彼らのカウンセラーを努めてくれます。(大久保実行委員長) 以上区支援3大事業のほか、「青少年の交換プログラム(YEEP/STEP)」があります。(別の機会に詳細を書きます)

東日本区にはワイズ・ユースクラブ横浜Y3が2007年1月13日に最初の国際認証ユースクラブになり、2008年6月1日にワイズ・ユースクラブ東京Y3に認証状が伝達されました。未認証で活動しているユースクラブとしてY3宇都宮があります。

資料の羅列となりましたが、例会にユース参加を常としている当クラブとして最低覚えていたい事と考え書きました。

8月第一例会(納涼例会)の報告

平成29年8月5日(土) うま舎(盛岡駅前)で開催、大関、長岡、千葉、井上、井上優子、魚住、根内、根内直美、古澤、小川、山口、(敬称略)。以上11名の参加で開催されました。

さんさが終わり、夜の風に秋の到来を予感させる日でした。とは言っても、冷房が効いた室内は爽やかです。井上会長の開会点鐘で納涼例会開始です。おいしい料理とビールは夏ならではです。今晚は、昨年のクリスマス例会にちょっとだけ会ったことがある、根内直美メネットが開始から参加してくれました。日本人離れした美しい容姿は、日本人とアメリカ人のハーフということでした。でも言葉使いや行動は日本人でしたので、クォーターかなとも思いました。そこは長岡です。聞きました。ハーフとの事

で、う～ん美しい。根内さんが羨ましかったです。お酒の席の大関さんはやっぱり大はしゃぎ！、焼酎やもつきりを次々に飲み干して、席を移動しながらメンバーとのコミュニケーションを図ってました。大量の料理を食すのは小川君です。今晚の最年少はテーブルを開けるために、先に出てきた料理をどんどん食べました。若いのは素晴らしい、私もあんな時があったなあとしみじみ、でもまだまだお酒も飲めるし、食事も食べられる。元気に過ごさなきゃね。今年も、納涼例会を開催することができてよかったです。来年からは、リーダー達の日程を考慮して参加できる日を慎重に検討しましょう。もりおかクラブは盛岡YMCAとの関係をつねに意識してリーダーの参加を促していきましょう。真夏の例会はいい気持ちの酔い加減とともに夜も更けていきました。

宮城4クラブの納涼合同例会に参加してきました。

井上修三会長

8月25日(金) 仙台市 藤崎屋上ビアガーデンで開催された合同例会に参加しました。仙台広瀬川クラブが中心となり40余名が集う盛会となりました。35日続いた雨がやっと収まったと思いきや当日の午前中も雨に見舞われ開催が危ぶまれたとのことですが、晴れ人がおり、数十年ぶり、三日月のもと、心地よい夜風に吹かれながらのひと時を過ごしました。当番の広瀬川クラブのメンバーが「参加者を心から楽しませてあげましょう」という思いがこもった実に愉快で心地よい会でした。5クラブとして

頂いたり、南部風鈴(東日本区大会での記念品)による点鐘(開会点鐘はこの私が)などは当クラブへの心遣い、参加5クラブのイーゼルに腰を据えたミニバナー、ビアガーデンにかかるクイズなど楽しみながらしっかり知識も増えました。この私、全問正解でクラブ宛に賞品をゲット。

また、宇都宮東クラブ鈴木北東部長も参加され賑わいも倍増。さらに仙台青葉城クラブ加藤メネットより宮城県4ワイズメンズクラブ連絡協議会、横倉メンにサクランポファンド益金¥83,300が贈呈されました。忙中閑の夏のひと時でした。

盛岡YMCA夏のキャンプ打ち上げ



8月27日、盛岡YMCAの夏のキャンプ打ち上げを行いました。市内の居酒屋、約40名の参加でし

た。乾杯と同時に一気に盛り上がるのはいつもの事です。盛岡YMCAのリーダーたちは真剣にキャンプの企画運営に取り組んでいますので、このような打ち上げの宴会は、大好きです。お互いをリスペクトして、自分自身を誉めて、充実感を味わう。もちろん反省も忘れているわけではありません。先輩から後輩へ精神と取り組みの行動力を脈々と受け継いでいるのです。ありがとうリーダーたち。

お酒もまわり、中原メンのねぎらいの言葉のときの、一言も聞き洩らすまいという真剣な眼差し。感動します、ほんの1分前まで大きな声で語っていたリーダーたちは中原メンを見上げ、まるでしらふのようです。中原メンのお話して印象に残ったのは、「みなさん素晴らしい体験をしましたね、この体験を経験に変えて自分の栄養にしてください。」日頃から、表現を考えていないとこのような感動する言葉はでてきませんね。中原メンの言葉を胸に、打ち上げ一次会は終了しました。この後、リーダーたちは二次会、三次会まで行って、ご苦労さんの夜を過ごして行きました。ワイズのおじさん達は、もちろん一次会で打ち止めです。お休みなさい。



お店の前で、集合写真、二次、三次に行くぞ～



中原メンのねぎらい



酔っていてもシャキッと正座で聞きます

盛岡YMCAユース委員会、中高生キャンプ開催

今年の3月、盛岡YMCAのユース委員会が立ち上がりました。いじめられる中高生を対象に何とか力を貸す方法があるはずだと取り組みを開始しました。初めての企画で、中高生キャンプを企画し実行しました。参加は全6名、このキャンプに参加したのは押しも押されもしないベテランの盛岡YMCAの職員4名と、



リーダー1名。何が起きても安心の体制で行いました。

8月27日の第7回ユース委員会でキャンプの報告がなされたので、もりおかワイズの皆様にも報告いたします。

盛岡 YMCA 中高生キャンプ2017、7月28日(金)～30日(日)、於:八幡平 岩手山焼走り国際交流村参加メンバー:中学生1人、高校生5人、スタッフ・リーダー 5人 計11人

昨今において人間関係において悩み・苦しんでいる若者、またその予備軍・グレーゾーンにいとされている若者たちは非常に多いと言われております。

その様な若者たちが自分に自信を持ち、自己肯定感を高めるとともに居場所や目標となる人物、仲間と出会える場を体験するためのプログラムの一つとして企画されたのが中高生キャンプでした。今回のキャンプでは「違いを超えてつながり、「君でいいんだよ」を体験、実感する」ということを根幹の想いとし、集まった中高生達にキャンプを通して様々な気づき、出会いを経験してもらう事をねらいといたしました。また、今回のキャンプの参加費の捻出が厳しいご家庭においては、皆様から頂いた中高生支援のための募金から参加費減免、もしくは免除分を出し、参加して頂きました。ユース委員会の趣旨に賛同して頂き、中高生支援への募金をして下さった皆様には心より感謝を申し上げます。

今後も中高生達との出会いを大切に、家族の方々や地域との繋がりを通して、盛岡 YMCA のスローガンである「君でいいんだよ」、そして以下の3つの価値を岩手の地で伝えていきたいと考えています。

- 1、他者の悲しみを自分のことのように悲しむことができること。
- 2、他者の喜びを自分のことのように喜ぶことができること。
- 3、自分がしてほしいことを他者にもすることができること。



テント張るよ～



夕食は任せて、火起こし

盛岡YMCAの小川君の話によると、「え、この子がこんな行動をするの。」とか、虫博士が2人いて一気に意気投合、そのまま森に入っていったとか。ものすごく収穫があったと聞きました。これは次回のキャンプには出席したいものです。

「ズリテン盛岡DAON」

もりおかクラブの状況報告

8月の出席率	11/12	84 %	ゲスト名	ビジター1名	メネット2名		
メーキャップ	0	名		8月切手	10 g	累計	148 g
8月のにこにこ	17,000	円	累計 11,000 円	8月プルタブ	10 g	累計	22,000 g
8月 石鹸	0	円	累計 563 円	りんご	0 円	累計	円
8月震災募金	0	円	累計 0 円	ファンド合計	4,000 円		

会費の納入をお願いいたします。岩手銀行 松園支店(店番号 082)普通口座 2145674

もりおかワイズメンズクラブ 会計 大関 靖二

8月のハッピーバースディ 8/2 古澤 メン 8/29 井上メン 誕生日おめでとうございます。

8月の終戦記念日に思う。

長岡 正彦

戦争はあってはならない。どんなに理不尽な扱いを受けても武力で反撃してはならない。第二次世界大戦後、日本は武力で国際紛争を解決することを放棄しました。その結果紛争で亡くなった自衛隊員はいないのです。一方的に武力を行使されて亡くなったジャーナリストや日本企業の海外駐在員、旅行客などはいました。自衛隊の南スーダンPKO派遣で紛争に巻き込まれる事無く無事に全員帰国できたことで安心しました。現在北朝鮮が弾道ミサイルで核爆弾を発射すると、アメリカに挑発的な動きがあり非常に憂えています。北朝鮮、アメリカ、中国、ロシアは朝鮮戦争の停戦協定を結んでいますので、いきなり弾道ミサイル発射でアメリカを攻撃することはあまり考えられませんが油断は禁物です。韓国はなぜ停戦協定に加わらなかったのでしょうか。当時の状況を知ることはできませんが、当事国の韓国と北朝鮮は停戦をしていないのですから、韓国とアメリカの合同軍事訓練は北朝鮮にとって脅威である事は想像できます。いつ、韓国が北

朝鮮を攻撃してくるのかを心配しているのでしょうか。その結果とは言いませんが、韓国をいつでも攻撃できる武器の開発に力を入れてきたのでしょうか。きちんと停戦合意をして休戦にしなければなりません。

共産主義と自由主義の代理戦争が朝鮮戦争でした。同じくベトナム戦争もそうでした。アメリカ、中国、ロシアは二つの戦争から力づくでは何も解決しないことを学んだはずで、その教訓を今回の北朝鮮の挑発行為に活かして欲しいものです。

現代の戦争は、離れたところから巡航ミサイルや、長距離弾道弾などで攻撃をして至近距離で撃ち合うなどの地上戦は行いません。人は死んでも被害を直接見るのは、攻撃された地域の住民や病院関係者だけです。このような無慈悲な殺人は断じてあってはいけません。

北朝鮮とアメリカの指導者の言葉の応酬を見ていると、子供の口喧嘩のように聞こえてきます。しかしその裏には、北朝鮮を何十回も滅ぼすくらいの核武装がアメリカにはあります。大人の対応をアメリカには期待したいですし、韓国にはくだらない日本

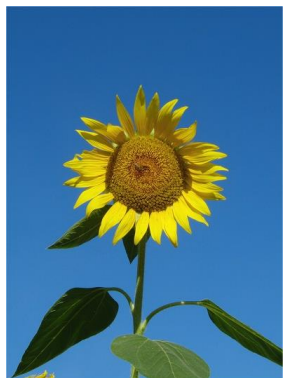
たたきなどはやめて、北朝鮮との停戦に力をいれて欲しいものです。日本の現政権はタカ派すぎでいけません。日本は、アメリカ寄り、核の傘に入り、国連の核兵器使用禁止条約にも参加していません。世界で唯一の核爆弾の被害国家である日本であるにもかかわらず、これより未来、他国に核兵器を使用した国は、全世界の国家より反撃されて国そのものが滅ぶような気がします。大国アメリカでも例外ではないでしょう。

日本には、武力で奪われた国土があります。竹島と北方4島です。この領土を取り戻すために武力は使用できません。話し合いと国際司法裁判所で裁定してもらうしか道はありませんが、解決のために人の命が奪われる事があっては絶対にいけません。日本の政治家には外交のプロフェッショナルが絶対必要です。優秀な政治家が誕生することを望みます。

南昌山の麓、ひまわり畑を散策!



中央の山が南昌山、麓に広がるひまわり畑～



本当に太陽に向いていました。

一面のひまわり畑を撮影できる絶景の場所として知れ渡ってきております。(矢巾町のHPより引用)

編集後記

29日、北朝鮮がまた弾道ミサイルを発射しました。北海道の襟裳岬上空を通過して、太平洋上に落下という事でした。Jアラートで情報をもらい、盛岡に着弾したら私の人生は今朝で終わると思いました。最近、もし核爆弾の被害に合うなら直接自分の上で爆発したほうが良いと考えています。近くで爆発し、直接被害を受けなくても放射能におびえて生きるのは最悪だと思うよう



ユース委員のみなさま名古屋先生大きい



仮装?ハロインにはまだ早い



8月の満月



これでもか、とひまわりの群落

イムジン河

イムジン河、水清く とうとうと流る。水鳥自由に群がり飛び交うよ。わが祖国南の地、思いははるか、イムジン河、水清く、とうとうと流る。

北の大地から南の空へ、飛び行く鳥よ自由の使者よ。誰が祖国を二つに分けてしまったの、誰が祖国を分けてしまったの。

イムジン河、空遠く、虹よかかってくれ、河よ、おもいを伝えておくれ。ふるさとをいつまでも忘れはしない。イムジン河、水清くとうとうと流る。

悲しい反戦歌です。少年のころ、朝鮮半島でなにが起こったのか、強烈に記憶に残りました。

行ってきました、ひまわり畑。24日の大雨の後で、ずいぶん倒れていましたが、圧倒的な花の量でなんの、すばらしいひまわり畑でした。この畑に来ている人たちは、花を愛でる気持ちが共通のような気がします。すれ違う度に挨拶を交わし、「きれいです、美しいですね。」とひまわりの感想を述べあい、散策を



顔でひまわりを表現してくれました。

しています。もちろん、私も皆さんと挨拶をかわしながら写真を撮ってきました。特に女の子には積極的に声をかけて、この場と時間の共有を図ってきました。人畜無害の長岡です、いやらしい気持ちはないのですよ。



写真を撮りたくくなります、誰でも。

それにしても、この圧倒的な花の量、見事です。「ひまわり」です。全国にひまわり畑はあると思いますが、

初体験の長岡はひまわりの量に圧倒されっぱなしでした。ん～お見事。ん、ところでこの種から油をしぼったらいっぱいどれくらいの量が取れるのでしょうか。食用油自給自足できそうです。

になりました。自分勝手でごめんなさい。

ひまわり畑の三人娘は、見た目より気さくでいい子たちでした。盛岡YMCAのリーダー達もそうですが、現代の若者はなかなか素晴らしいと思います。ごくたまに、若者の行動を非難して日本の将来を憂うような発言を聞きますが、逆に日本の将来は大丈夫だと私は思います。